

# 燃えるごみ



## 週2回収集

※祝日も収集します



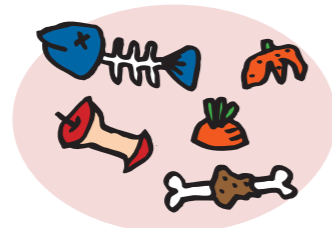
クリーンセンターで焼却します。燃やしたあとの灰は、大阪湾フェニックスセンター(六甲アイランド沖の埋立処分場)で埋め立てます。

## 対象品目

- 45リットルの指定袋に入る大きさで、単品で5kg以下の重さの台所(生)ごみ、皮革、繊維類、「容器包装プラスチック」以外のプラスチック、木質ごみなど

## 台所(生)ごみ

- 調理くず、食べ残し、茶殻、油類(サラダ油・食用油)、果物の皮など



よく水切りしてください。

- 竹串など先のとがったものは、**二つに折り、紙にくるむ**など袋をやぶらないようにしてください。
- 台所(生)ごみを紙などにくるんで見えなくすればカラスや猪等の被害を防ぐことができます。

## 皮革・繊維類

- 靴、かばん、まくら、座布団など
- 古着・古布(資源集団回収に出せない場合)など



- ※金属部分は
- はずせるものははずして燃えないごみへ
- はずせないものはそのまま燃えるごみへ

## プラスチック類

- カセットテープ、ビデオテープ、バケツ、洗面器、歯ブラシ、レジャーシート、スポンジ、ビニール製品、ゴム製品、など



♻️マークのついているプラスチック製の容器や包装類は、**容器包装プラスチック(P7)**で出してください。

インクカートリッジ ➡ 販売店へ (P20へ)



新聞・雑がみ・段ボールは、地域の資源集団回収に出しましょう! ➡ P17へ

※古着・古布も、資源集団回収で集めている場合は、できるだけそちらに出してください。

## 木質ごみ

- 小さな木製品、板、棒、草・花、落ち葉、木の枝など



※必ず指定袋に入れて出してください。

## その他

- 紙おむつ、ペットのトイレ専用砂(紙製等)、汚れた紙など



- ※紙おむつは、汚物を取り除いて小さなポリ袋に入れてから、指定袋に入れてください(汚物はトイレに流してください)。
- ※ペットのふんは専用砂などから取り除いてトイレに流してください。



工夫すれば「燃えるごみ」で出せるよ!

### 塗料・うすめ液

換気の良い場所で、少量ずつ新聞紙に広げて完全に乾燥させる。または、塗料固化剤\*を使用して固める。空き缶は「燃えないごみ」へ。



### 食用油

新聞紙や布等に吸わせるか、処理剤\*や凝固剤\*等を使用する。



### 肥料

液状のもの…新聞紙や布等に吸わせる。  
粉体・顆粒状のもの…飛散ないように梱包する。



### 使い捨てライター

中身を使い切って水に浸してから出す。一度に大量にださない(1~2本)



※塗料固化剤・処理剤・凝固剤…残った塗料や食用油と混ぜることにより固形化する。ホームセンター等で購入できる。

燃えるごみのうち約3~4割(重量比)は生ごみです。この生ごみは、少しの工夫で、簡単に減らせます。

- ① 燃えるごみにはまだ食べられる「食品ロス」が含まれています。「食品ロス」は少しの工夫で、簡単に減らせます。

### 家庭でできる「食品ロス」削減の取組(例)

- ① 買い物の前に冷蔵庫の中のものを確認する。
- ② 食品の在庫を定期的に確認する。
- ③ 食材に適した保存を行う。
- ④ 食材を上手に使いきり、食べきれない量だけ調理。残った食材は別の料理に活用する。



- ② 十分に水切りをしましょう。

悪臭や腐敗の主な原因は、水分と言われています。生ごみには7~8割も水分が含まれているため、水切りするだけで大きな減量効果があります。

